

令和５年度第１回八千代市福祉有償運送運営協議会会議録(要旨)

開催日時：令和５年５月２２日（月）午前１０時２６分から午前１１時１０分まで

会場：八千代市役所旧館４階第１委員会室

出席者：江守会長，佐川委員，唐澤委員，上田委員，佐藤委員，中本委員，平野委員（代理：山形様），井上委員，陰山委員　計９名

欠席者：廣瀬委員

八千代市福祉有償運送運営協議会設置要綱第６条第２項により本会議は成立。

〈事務局等〉

青木主事

〈事業者〉

社会福祉法人八千代市社会福祉協議会

特定非営利活動法人ひだまり

公開又は非公開の別：公開

傍聴人：０人（定員５人）

議題１　八千代市における福祉有償運送の必要性について

議題２　社会福祉法人八千代市社会福祉協議会において実施する福祉有償運送の更新申請について

議題３　特定非営利活動法人ひだまりにおいて実施する福祉有償運送の更新申請について

配布資料：資料１　移動制約者の状況等について

資料２　社会福祉法人八千代市社会福祉協議会において実施する福祉有償運送の更新申請資料

資料３　特定非営利活動法人ひだまりにおいて実施する福祉有償運送の更新申請資料

午前10時26分事務局より開会宣言

初めに委員及び事務局の紹介を行う。

議題に入る前に、会長及び副会長について協議を行い、江守委員を会長、唐澤委員を副会長に決定。

議題1

八千代市における福祉有償運送の必要性について

事務局が配布資料をもとに、市内の状況及び福祉有償の必要性に関する説明を行った。令和5年3月末の情報が集まりきっていないため、令和4年3月末現在における移動制約者の状況及び対象者の推移、福祉タクシー券の利用者数の推移、市内の道路運送法上の事業許可を取得している事業者数及び車両数について報告し、速報値として増減があるか等の説明を行った。

本制度の対象となる要介護者や要支援者、障害者手帳所持者数はそれぞれ増加傾向であることや福祉タクシー券の利用者数について、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度は減少し、その後増加したものの再び減少している可能性があること、車椅子の人でも利用可能なジャバンタクシーなどのユニバーサルデザインタクシーの導入が増えているが、運転手が客に触れて介助することができない等の課題があり、ニーズの変化には至っていないことなどの説明を行った。

上記から、引き続き移送サービスの確保が必要であることを説明する。

質疑応答

質疑1

江守会長：障害者や要介護の人数について、もう少し説明をお願いします。

事務局：市内の身体障害者及び身体障害児、知的障害者、精神障害者の人数を資料に記載しており、合計すると令和4年3月時点では8,657人、令和5年3月末は資料には掲載しておりませんが、おそらく9,000人に届くか届かないかというところまで増えています。障害者の人数と要介護、要支援の認定を受けている方の中で、居宅介護支援サービスの利用者を合計すると、15,541人になります。

江守会長：わかりました。掲載されている情報と本会議との関連性などをわかりやすく整理していただければと思います。

陰山委員：補足としまして、障害者の人数が人口増もありますので、増加傾向にあります。特に精神障害者が増えている状況です。

江守会長：ありがとうございます。法制度が整ってきて、手帳を取られる方も増えているという状況も皆様にご承知おきいただければと思います。

質疑 2

江守会長：バスとタクシーの事業者様にお伺いしたいのですが、障害者の方が増えているという話がありましたが、コロナなどの最近の状況も含めて、お話を伺えればと思います。

上田委員：コロナ禍でテレワーク等もあり、一般的に利用者数は減っています。戻ってきてはいるものの戻りきっていない状況です。障害者の方の状況につきましては、ノンステップバスを運行している事業者さんも多いです。特にご意見等はいただいております。

佐藤委員：タクシー券の利用は横ばいの印象です。特に変わったことはありません。

中本委員：佐藤委員と同じような状況です。お客さん自体は徐々に戻ってきています。

江守会長：ありがとうございます。この後事業所様の話も伺いますが、運転手の確保などは皆様いかがでしょうか。

上田委員：どこの運送事業もそうかと思いますが、なかなか手がいない状況です。今後法律が変わり、労働時間が削られて稼げないということにもなりますので、それに厳しくなる気がします。

佐藤委員：募集をかけてもなかなか集まらない状態で、かなり苦戦しています。

中本委員：厳しい状況です。

江守会長：ありがとうございました。こういった状況もある中で少し議論していければよいかなと思います。

採決結果：賛成者全員により承認

議題 2

社会福祉法人八千代市社会福祉協議会が実施する福祉有償運送の更新申請について

事業所： 社会福祉や地域福祉の推進を目的として、昭和 44 年に設立しました。所在地は市役所隣の福祉センターです。事業としましては、相談支援や権利擁護、地域での居場所づくりなどの福祉活動等を行っております。

運送事業の概要としては、八千代市周辺での移送を行っており、約 10 名程度の利用者がいらっしゃいます。車両はハイエースとリフトがある車の計 2 台です。運転ボランティアにつきましては、現在 11 名おり、入っていただくときに研修を受けていただいています。利用料金は基本料金 300 円、1 km ごとに 50 円、10 分ごとに 100 円としています。料金については、待ち時間等がある場合は利用者と相談したうえで、利用者のマイナスにならないようにしております。予約方法については、原則事前に申請いただくこととしておりますが、ケースバイケースで動くこともあります。利用される方が使いやすいサービスを目指しています。

質疑応答

質疑 1

陰山委員：アルコールのチェックとかはどうされていますでしょうか。

事業所：行きと帰りで 1 回ずつチェックして記録を取るようになっています。

質疑 2

江守会長：料金の相談をされているとのことですが、もう少しお伺いできますか。

事業所：治療などで待機時間が長引くときに、本人の状況も確認し、距離や待ち時間も考慮したうえで、大体の金額を計算して利用者の方に選択していただいています。

江守会長：タクシー料金の半額程度をめどに融通をしている形でしょうか。

事業所：往復の場合待ち時間が発生するので、そこを調整しています。

江守会長：料金はおおむね 2 分の 1 という国の指針がありますので、そこを超えて著しく安価にする、利用者の都合に合わせて例えば 3 分の 1 以下にするということは、なるべく民業を圧迫しないようにということもありますので、制度上はあまり良くないことかと思えます。そういった優しさは悪いことではないので心苦しいことではありますが、ご理解いただきたいと思います。

事業所：安くなりすぎないようにということであれば、待ち時間などで料金が高くなってしまいうきに調整しているので、半額を超えている場合が多いかと思えます。

質疑 3

陰山委員：現在の利用者は 10 人程度とのことですが、推移としてはどのような状況でしょうか。

事業所：大体 10～15 名程度で推移しています。昨年の秋に何人か亡くなられてしまったので今は少な目かなと思います。現在の利用者の傾向としては、遠出よりも病院など近場での利用が多いように感じます。

質疑 4

江守会長：運転者がボランティアとのことですが、本事業以外の団体事業についてもボランティアなのか、それと年齢構成を大体で構いませんので教えてください。

事業所：ボランティアについては、いろいろ手伝っていただいている方もいれば、移送サービスのみしていただいている方もいます。年齢については、50～70代です。現役世代の方になっていただくのは難しいので、今後も発掘や育成をしていきたいと考えております。

採決結果：賛成者全員により承認

議題 3

特定非営利活動法人ひだまりが実施する福祉有償運送の更新申請について

事業所：千葉市及び主変地域の知的障害を持つ方を持つ方とその家族への支援を目的に、平成 15 年から稲毛区で事業を始めました。

知的障害や発達障害の特性、成年後見制度などの理解促進に関する事業のほか、障害福祉サービス事業として、移動支援や行動援護を主に展開しております。

八千代市のほか、千葉市、四街道市にも登録しており、外出に利用いただいております。八千代市の利用者数は 5 名です。車については、対象が知的障害者のため、福祉車両の方が設備的に危険なところもありますので、一般車両を利用しており、法人所有 2 台、個人所有 2 台の 4 台で、そのうち 1 台が軽自動車です。運転手は全員講習を受講しております。

運送の対価につきましては、これまで初乗り以降キロ 80 円でしたが、アルコールチェックの義務化やガソリンの値上がりもありますので、キロ 100 円に値上げさせていただきたいと考えております。予約方法につきましては、知的障害の外出支援に伴う移送のみを提供しているため、外出支援を利用する際に希望があれば利用できるように手配しております。

質疑応答

質疑 1

陰山委員：アルコールチェッカーの話もありましたが、どのように検査されていますでしょうか。

事業所：運転手に一人一台ハンディタイプのを渡しており、基本的に出勤時と退勤時にチェックしています。仕事柄外で業務が終わる場合もありますので、その際はビデオ通話等でチェックしています。また、安全運転管理者は普通車4台のため、資格は必要ありませんが、今後も安全運転管理者の講習を受けて、法令順守でやっていきたいと思っています。

江守会長：今年度も講習は受けられていますでしょうか。

事業所：千葉北地区の講習を毎年受講しております。今年は4月にありましたので受講済みです。

質疑 2

江守会長：大きな変更点は、キロ単価が80円から100円に上がったことかと思いますが、何かご意見ありますか。

佐藤委員：初乗りも5kmとなっていて、ガソリンの高騰もありますから良いかと思います。

採決結果：賛成者全員により承認